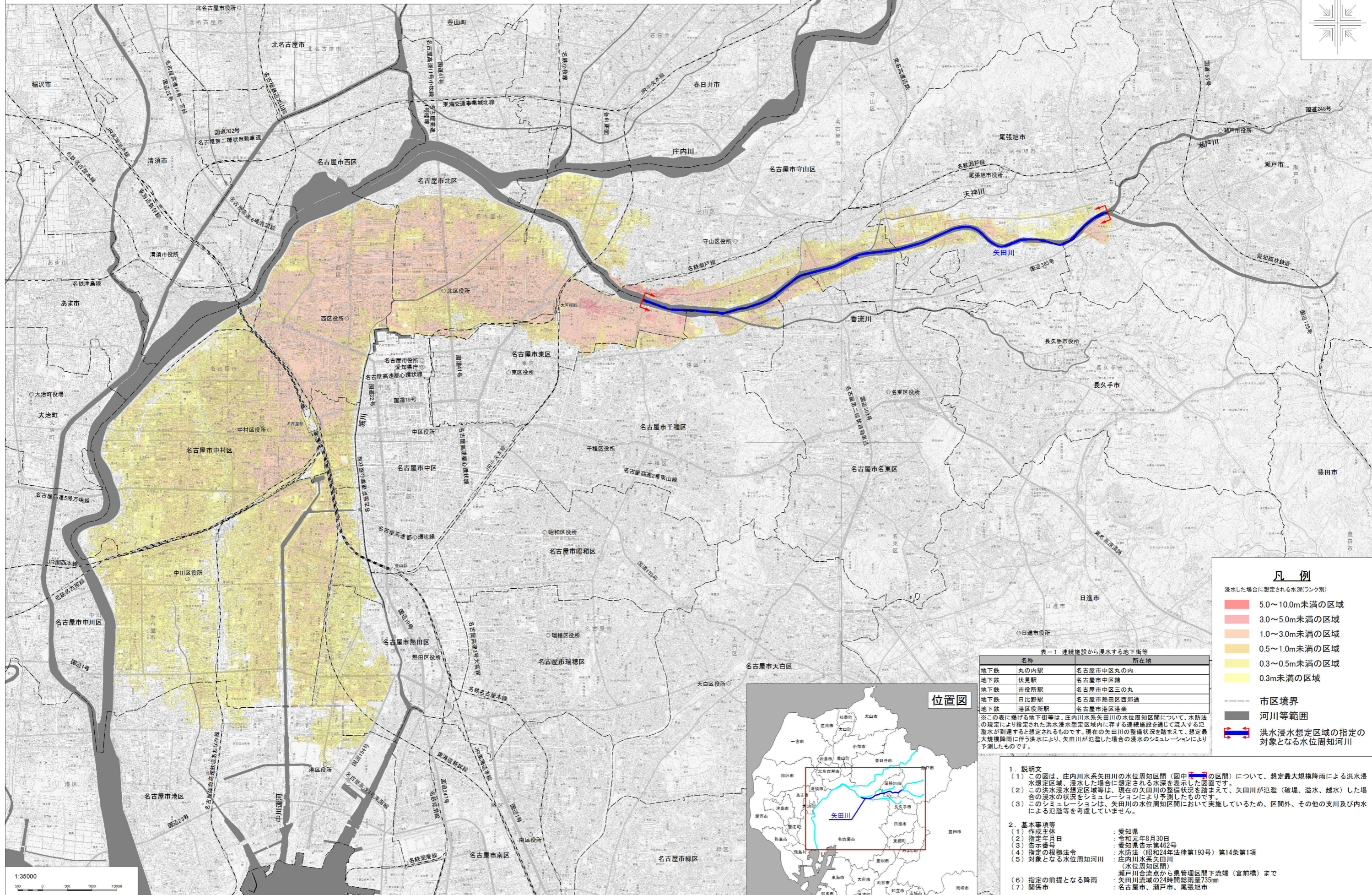


# 庄内川水系 矢田川 洪水浸水想定区域図(想定最大規模)



**凡例**

浸水した場合に想定される水深(ランク別)

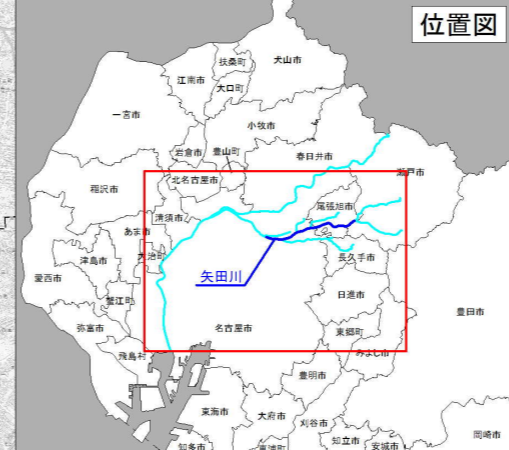
- 5.0~10.0m未満の区域
- 3.0~5.0m未満の区域
- 1.0~3.0m未満の区域
- 0.5~1.0m未満の区域
- 0.3~0.5m未満の区域
- 0.3m未満の区域
- 市区境界
- 河川等範囲
- 洪水浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川

表-1 連続施設から浸水する地下街等

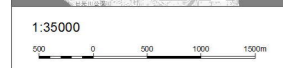
名称	所在地
地下鉄 丸の内線	名古屋市中区丸の内
地下鉄 伏見駅	名古屋市中区錦
地下鉄 市役所駅	名古屋市中区三の丸
地下鉄 日比野駅	名古屋市中区西郷通
地下鉄 港区役所駅	名古屋市中区港

※この表に掲げる地下街等は、庄内川水系矢田川の水位周知区間について、水防法の規定により指定された洪水浸水想定区域内に存する連続施設を通して流入する氾濫水が到達すると想定されるものです。現在の矢田川の整備状況を踏まえて、想定最大規模降雨に伴う洪水により、矢田川が氾濫した場合の浸水のシミュレーションにより予測したものです。

**位置図**



1. 説明文
  - (1) この図は、庄内川水系矢田川の水位周知区間(図中 青線の区間)について、想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
  - (2) この洪水浸水想定区域等は、現在の矢田川の整備状況を踏まえて、矢田川が氾濫(破壊、溢水、越水)した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
  - (3) このシミュレーションは、矢田川の水位周知区間において実施しているため、区間外、その他の支川及び内水による氾濫等を考慮していません。
2. 基本事項等
  - (1) 作成主体 : 愛知県
  - (2) 指定年月日 : 令和元年8月30日
  - (3) 告示番号 : 愛知県告示第462号
  - (4) 指定の根拠法令 : 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第1項
  - (5) 対象となる水位周知河川 : 庄内川水系矢田川(水位周知区間)
  - (6) 指定の前提となる降雨 : 瀬戸川合流点から県管理区間下流端(宮前橋)まで、矢田川流域の24時間総雨量735mm
  - (7) 関係市 : 名古屋市、瀬戸市、尾張旭市



「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図25000を複製したものである。(承認番号 平30情複、第1174号)」